

講義概要

2016/04/06 現在

科目基礎情報

授業科目名	コンピュータリテラシー		
英文授業科目名	Computer Literacy		
開講年度	2016年度	開講年次	1/2/3/4
開講学期	前学期	開講コース・課程	情報理工学域
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	実践教育科目		
開講学科・専攻	情報理工学域		
担当教員名	KITSUWAN NATTAPONG		
居室	E3-1022		
公開E-Mail	kitsuwan@uec.ac.jp		
授業関連Webページ	https://www.moodle.g-edu.uec.ac.jp/moodle2/		
更新日	2016/02/25 13:45:37	更新状況	公開中

講義情報

主題および達成目標	<p>(a) 主題：コンピュータはもはや単に計算をする機械ではなく、情報を処理する機械である。情報社会においては、コンピュータと情報に関する基礎的な概念を理解し、それらを応用する能力が求められている。本授業では、専門に依らずに全ての学生が初年次において習得すべき、コンピュータに関する基本的な素養を学ぶ。</p> <p>(b) 達成目標：コンピュータの基本的な構成と Unix という OS の基本を学び、情報倫理、情報セキュリティについて理解することと、実際にコンピュータを道具として使いこなせるようになることを目標とする</p>
前もって履修しておくべき科目	なし
前もって履修しておくことが望ましい科目	なし
教科書等	なし
授業内容とその進め方	<p>(a) 授業内容 以下に各回の主な学習項目を示す。はじめは単純・簡単な内容から、だんだんと複雑・高度な内容になるように、学習項目を螺旋状に組み合わせて授業を行う。</p> <p>第 1回 科目ガイダンス 第 2回 情報ネットワークの利用 第 3回 Unix 入門 第 4回 ファイルの操作 第 5回 復習 1 第 6回 Emacs 入門 第 7回 コンピュータの構成と機能 第 8回 Unixの基本事項 第 9回 文書の編集 第10回 中間テストとその解説 第11回 情報の受信と発信 第12回 Web 第13回 文書整形 1 第14回 文書整形 2 第15回 復習 2</p>

	(b) 授業の進め方 授業は講義と演習を組み合わせで行う。
授業時間外の学習 (予習・復習等)	授業時間外にも演習を課す。予習・復習を行うことはもちろんのこと、授業の2倍以上の時間をかけて学習をすること。
成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)	(a) 評価方法：普段の学習の積み重ねを前提とし、期末試験で評価する。 (b) 評価基準：以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・情報基盤センター利用条件を理解し、計算機および教材へのログイン、ログアウトができる。 ・コンピュータネットワークやWebの仕組みの概要を理解している。 ・情報化社会において被害者、加害者とならないための知識を持っている。 ・電子メールの読み書きができ、マナーを身につけている。 ・Unixの基本コマンドや、ファイルとディレクトリの基本概念を理解している。 ・エディタで文書の編集ができる。 ・計算機の基本構成やその構成要素の機能を理解し、さらに値の表現方法の基礎を理解している。 ・OSの基本構成やプロセスなどの基本概念を理解している。 ・WWWで情報の検索を行うことができる。 ・著作権や剽窃について理解をしている。 ・htmlの概要を理解し、簡単なwebページの作成ができる。 ・文書整形システムLaTeXでの処理の概要を理解し、簡単な文章の清書ができる。
オフィスアワー： 授業相談	適宜相談に応じるが、メールや電話などで事前にアポイントを取ることを。
学生へのメッセージ	教材を読むだけでなく、必ずコンピュータを操作し、体験的に積極的に習得すること。
その他	なし
キーワード	計算機の基本構成、ログイン、ログアウト、UNIX、コマンド、ファイル、文書編集、エディタ、コンピュータネットワーク、電子メール、Web、WWW、html、セキュリティ、情報の検索、情報倫理、文書清書、LaTeX